

民生委員・児童委員のための情報誌

# Well ウエル おおさか

21  
2009.7

特集

## 第61回 大阪府民生委員児童委員大会

◎イキイキ ハツラツ

民生委員・児童委員さん

河内長野市民生委員児童委員協議会

民児協だより

茨木市民児協／守口市民児協

太子町民児協／和泉市民児協

知的障がい児施設の現場から

見えてくるもの〈その1〉

～地域で暮らすために～





## 第61回 大阪府民生委員 児童委員大会



5月15日、大阪府と大阪府民生委員児童委員協議会連合会、大阪府社会福祉協議会が主催し、大阪府立青少年会館文化ホールにて、第61回大阪府民生委員児童委員大会を開催しました。大阪府内の民生委員・児童委員（約1000名）をはじめ、多数の来賓が出席する中、長年、府内で活躍する民生委員・児童委員への表彰状授与や記念講演が行われました。





■表彰状・感謝状授与者

厚生労働大臣特別表彰	10名
大阪府知事表彰	
永年勤続民生委員会長表彰(10年勤続)	1名
永年勤続民生委員会長・副会長表彰(10年勤続)	3名
永年勤続民生委員副会長表彰(10年勤続)	3名
永年勤続民生委員表彰(20年勤続)	18名
優良民生委員表彰(10年勤続)	471名
優良主任児童委員表彰(10年勤続)	9名
社会福祉事務職員に対する 大阪府民生委員児童委員協議会連合会 会長感謝状	59名



ロビーには、府内作業所の授産製品販売コーナーも設けられました。



会場の大阪府立青少年会館文化ホールに多くの民生委員・児童委員が参加しました。

大会は、羽曳野市民児協の細川節子さんの司会により進行されました。第一部の記念式典は、泉大津市民児協の北野会長の開会のことばでスタートし、「民生委員児童委員信条」「児童憲章」の朗読などのあと、主催者あいさつとして、橋下徹大阪府知事のメッセージを総山哲男副知事が代読。「少子高齢化や地域コミュニティの変容により人と人とのつながりが希薄化していく中、民生委員・児童委員の重要性が増している。誰もが安心・安全に暮らせる大阪を実現するため、引き続き大阪府政の推進にご協力をお願いしたい」と述べました。

次いで府民児協連の羽原義人会長は、「平成20年度は90周年という大きな節目の年であり、組織体制の強化や民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり、災害時一人も見逃さない運動の推進、児童虐待の防止などに取り組んできた。今年度も地域で支援を必要とする人の孤立を防ぐため、委員の活動を支える取り組みを充実したい」と、今年度の活動への抱負を語りました。

さらに、府社協の梶本徳彦会長は、府民児協連が組織体制の整備と、委員が活動しやすい環境づくりを進めていることを踏まえ、「府社協でも地域で暮らすあらゆる人々が地域の一員として尊重される、『福祉と共生のまちづくり』の推進を民生委員・児童委員との協力のもと進めていきたい」と、協働体制による取り組みの推進の重要性を改めて強調しました。



羽曳野市民児協  
細川 節子さん



大阪府社会福祉協議会  
梶本 徳彦会長



大阪府民児協連  
羽原 義人会長



大阪府  
総山 哲男副知事

## 活動事例 発表



スクリーンでパワーポイントの画面を紹介しながら、精神障がい者の地域移行促進支援のための取り組みを発表しました。

豊中市第4地区  
民生・児童委員協  
議会の好井会長



また、府民児協連の活動事例発表では「地域における障がい者の支援について」と題して、豊中市第4地区民生・児童委員協議会の好井正良会長および豊中保健所のケイスワーカー石井陽子さんが、豊中市民児協連の取り組みを発表しました。

豊中市では、福祉と共生のまちづくりの運動を展開する中、障がい者、とくに精神障がい者に対する取り組みが遅れているとして、研修会を実施。その中で、地域で暮らす精神障がい者や、支援スタッフの体験談の発表会や、豊中保健所が作成した福祉サービス紹介パワーポイントの視聴などを行い、精神障がい者に関する理解の向上に努めていることを好井会長が報告しました。

次に豊中保健所の石井さんが、精神科病院に長期入院している方の退院促進支援のために制作されたパワーポイントをステージ上のスクリーンに映し出しながら紹介。パワーポイントでは、退院後に一人暮らしをするようになった男性患者が病院のケースワーカーや市役所の職員との相談を重ねながら退院をめざしていく過程をストーリー仕立てで紹介しています。最後に好井会長は「これまで精神障がい者や精神障がい者に対しての社会的な偏見や差別について、理解を深める機会が少なかった。研修会では基礎的なことから学ぶことができた。今後、民生委員として障がい者、とくに精神障がい者への取り組みを進める必要がある」と、取り組みの重要性を訴えました。



永年勤続民生委員副会長表彰 代表  
大東市民児協  
白井 郭子さん



永年勤続民生委員会長・副会長表彰 代表  
和泉市民児協  
北坂 宏子さん



永年勤続民生委員会長表彰 代表  
豊中市民児協  
山本 正一さん



厚生労働大臣特別表彰 代表  
豊中市民児協  
永田 まさ子さん



社会福祉事務職員に対する  
大阪府民生委員児童委員協議会連合会  
会長感謝状 代表  
枚方市  
重村 君子さん



優良主任児童委員表彰 代表  
交野市民児協  
安松 智子さん



優良民生委員表彰 代表  
太子町民児協  
中尾 米和さん



永年勤続民生委員表彰 代表  
八尾市民児協  
加賀 正一さん

表彰状授与式では、厚生労働大臣特別表彰を受けた10名をはじめ、多くの民生委員・児童委員に表彰状が、社会福祉事務職員には感謝状が贈られ、その功績を称えました。

また、多数ご出席いただいた来賓の中から、近畿厚生局の横尾年裕・健康福祉部長や、大阪府議会の健康福祉常任委員会の西恵司・副委員長、大阪府市長会、大阪府町村長会を代表して倉田薫・池田市長からご祝辞をいただきました。

さらに、府民児協連の山本副会長が「民生委員・児童委員は、身近な地域で住民の立場に立った」寄り添う「相談支援活動を行い、必要な支援につなぐ取り組みの一層の充実を図ります」と読み上げた大会宣言は、参加者の拍手により採択。民生委員・児童委員の今後の活動の方向性を確認し、藤井寺市民児協の先槻会長の閉会のことばで第一部は閉幕しました。

続く第二部では、弁護士で、全国ヤミ金融対策会議代表幹事の宇都宮健児さんによる記念講演が行われました。宇都宮さんは、年越し派遣村の名誉村長を務められており、派遣村や多重債務者との取り組みから見えた新たな貧困と格差の実態を紹介され、民生委員・児童委員の活動がますます重要になってくると強調されました。

最後に民生委員の歌「花咲く郷土」の斉唱が行われ、会場の参加者は活動への思いを新たにしました。



第三部で「花咲く郷土」の斉唱が行われ、大会は幕を閉じました。



# 年越し派遣村から見た格差社会

◎全国ヤミ金融対策会議代表幹事◎弁護士 宇都宮 健児さん

## 記念講演

昨年からの世界的な金融危機をきっかけに、派遣切りなど失業者の増加や新たな貧困問題が生じています。今回は「年越し派遣村から見た格差社会」と題し、全国ヤミ金融対策会議代表幹事であり、年越し派遣村の名誉村長を務めた弁護士・宇都宮健児さんに記念講演をお願いしました。

### 年越し派遣村が浮き彫りにした、派遣切りの深刻さ

私が年越し派遣村の問題に取り組みようになったきっかけは、昨年12月に労働者派遣法の改正を求める集会の呼びかけ人となったからでした。昨年のリーマン・ショック以降、世界同時不況となり、日本国内でも特に製造業で働く派遣労働者の多くが職を失っています。その原因は労働者派遣法にあるのではないかと労働組合の方々が立ち上がり、働く人たちの権利を守るために法律を変えようと集会を行ったのです。

その集会の実行委員の1人が、「派遣切りが進み、寮や社宅を追い出された多くの人が野宿を余儀なくされている。そういう人たちが救わずに、法改正を叫ぶだけでいいのか」と問題提起しました。そこで、炊き出しやテントの提供など、できる範囲で何かやろうと立ち上がりました。

最初は、何人集まるのか予測がつきませんでしたが、皆さん報道などでご存知の通り入村者は増え、最終的には505人の村民が派遣村に駆けつけました。予想を超える入村者があつたため、途中で厚生労働省と交渉して講



堂を開放していただいたわけです。村民の多くは年末に派遣切り、雇止めにあった労働者で、中には将来への見通しがないと自殺を図り、保護した警察官に付き添われて入村した方もいました。

派遣村が日本社会に衝撃を与えたのは、やはり派遣切りのひどさです。労働者派遣法はさまざまな働き方を求める労働者のニーズに応えようと、1985年に制定されました。しかし、昨年から今年にかけての派遣切りの状況を見ると、会社側が簡単にクビが切れるような制度にしたとしか思えません。また、派遣村は貧困の実態と格差の広がりも目に見える形にしました。仕事を失った上、寮や社宅を追い出されて野宿となり、人間的な生活ができなくなる、という状況に置かれた人が大量に生み出されていることを広く世間に知らしめた取り組みだったと思います。

最終的にこうした人々を救ったのは生活保護です。これまでは野宿をしていると住民票がないために福祉事務所へ行っても申請が通りにくかったり、30〜40代の人が申請に行くと「まだ働ける」と追い返されることもありました。しかし、住民票も住まいもないとなると、ハローワークへ行ってもなかなか面接までこぎ着けられず、働けません。そこで集団で生活保護を申



### 貧困の解決には、人と人との つながりが鍵を握る

請したところ、比較的早く生活保護が認められました。また、緊急小口資金貸付制度(※1)を利用し、生活保護を申請した人には1万円、申請していない人には5万円の貸付が行われており、これらの制度で多くの人が住まいを確保し、仕事をしています。

※1/緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合、社会福祉協議会が低所得世帯に資金を貸付ける制度

また、私は多重債務問題に30年ほど取り組んできましたが、この問題の解決にも、背後にある貧困の解消が不可欠だと感じています。現在、200万人を超える多重債務者が存在し、中には取り立てを苦に自殺や夜逃げをした人もいます。2年半前、出資法の上限金利を引き下げるとともに、年収の3分の1を超える貸付を禁止する新貸金業法が成立し、グレーゾーン金利(※2)はなくなることになりましたが、いくら金利や業者を規制しても、貧困を解決しなければ多重債務の問題はなくなりません。弁護士会が破産した人の破産原因や月収を調査したところ、生活苦や失業、給料の減少が破産の主な原因になっていました。

こうした問題が表面化しなかったのは、企業の福利厚生制度が国の不十分な社会保障を支えてきたからだと思います。しかし、終身雇

用や年功序列の制度が崩れ、貧困や格差が目に見えるようになってきました。また、貧困に悩む人たちは、頼るべき親や兄弟、友人がいない「人間関係の貧困」という問題も抱えており、社会的に孤立しています。貧困解決には、新しい家族や友人の形成、地域社会とのつながりが重要だと考えています。

日本全国に、経済的にも人間関係でも貧困という問題を抱える人々が増えている今、民生委員・児童委員の皆さんの役割というのは本当に大きくなっています。私も皆さん方とともに頑張っていきたいと思っています。

※2/利息制限法で定められた上限金利(15~20%)と、出資法で認められている上限金利(29.2%)との間の金利。利息制限法の金利を超えても、出資法による29.2%を超えなければ罰則規定がない。



#### PROFILE

全国ヤミ金融対策会議  
代表幹事  
弁護士

宇都宮 健児さん

1946年愛媛県生まれ。  
1971年に弁護士登録。  
サラ金、ヤミ金被害者  
救済など消費者問題  
に取り組む。現在、全  
国ヤミ金融対策会議  
代表幹事などの要職  
に就いている。



# 民生委員・児童委員さん

●河内長野市民生委員児童委員協議会●

—地域で暮らす親子をバックアップ—

人形劇を通して  
地域との関わりを

河内長野市民児協では、主任児童委員が中心となり、子育て支援に関する取り組みを進めています。

もともと河内長野市では、子育て支援センターや保育所などで、さまざまな子育て支援活動が盛んに行われていました。河内長野市民児協として、その活動の輪をつなげ、各地域での個別の取り組みを、全市的な子育て支援に広げていくため、主任児童委員と民生委員・児童委員の児童部会でも何かできないかと、今から3年前の平成18年にイベントを企画しました。平成19・20年度には全市民連の指定民児協をうけ、未就学児を対象とした人形劇を河内長野市立市民交流センターの大会議室で実施しました。イベントの告知は市の広報やポスター、ちらしのポスティングなどを行い、その結果、市内のさまざまな地区から参加者が集まりました。



主任児童委員の  
活動をPR

平成20年度のイベントは約1時間半行われ、人形劇のほか、子育て支援センターの協力で手遊びや親子で楽しめる体操を実施。人形劇は、人形劇サークルに依頼し、大好評でした。また、プログラムは主任児童委員がひとつひとつ手づくりで作成し、子どもたちに手渡ししました。児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンの配布・説明なども行いました。

「1年目は参加者との関わり



人形劇に見入る子どもたち。参加者からは「親子とも楽しく過ごせた」との声が。パンフレットは人形劇の題材にちなみ、キツネの形に。



が少なかったので、2年目は参加者でグループ分けをして交流の時間を設け、民生委員や主任児童委員がどういった活動をしているのかを紹介しました」と辻野主任児童委員(代表)はいます。また、1年目は人形劇の内容が子どもたちには少し難しかったのではないかの思いから、2年目にはより分かりやすい題材をとりあげました。

参加した母親からは「小さな子どもも楽しめる内容で良かった。またこういう機会があれば参加したい」「民生委員の方も紹介していただき、知ることができて良かった」などの声がアンケートで寄せられました。

「こつとしたイベントの回数を重ねながら、もっと地域の中に入れていければと思います」と辻野主任児童委員(代表)。活動をもっとアピールしたいと、チラシも作成しました。「チラシに私の住所と名前と電話番号を記載して、学校の先生達に案内させていただけます。福祉委員会にも配布する予定です」と学校や地域との連携強化へ向けた取り組みを三浦主任児童委員は語ります。



### 学校や市と連携し、身近な相談役に

今年度も主任児童委員が中心となり、子育て支援のイベントを開催する予定です。辻野主任児童委員(代表)は「イベントに参加された多くのお母さんは、さまざまな他のイベントにも積極的に参加されているように思います。イベントや赤ちゃん検診などに来られていないお母さんに主任児童委員、民生委員・児童委員の活動を知ってもらうのが今後の課題ですね。赤ちゃん検診の時にわたしたち主任児童委員の活動をアピールしたり、保育園や幼稚園、小・中学校、市との関係をさらに密にしていきたい。また、何かあった時に主任児童委員として対応できるように更なるスキルアップ

をしたい」といいます。

また、イベントだけではなく、地方出身で周りに知り合いのいない、孤立している父母をバックアップするなど、子育てを行う親子の支援のためにさまざまな活動に取り組みたいと強い意欲をもっています。「近所の世話好きおばちゃんのような形で地域のみなさんと関わっていきながら、主任児童委員の活動を広げていければ」と、地域の身近な相談役として活動していきたいという思いがうかがえました。



チラシを学校や市の施設に配布し、活動をPR。

# 民児協だより

## 茨木市

### 児童虐待防止活動の取り組み

平成12年「児童虐待防止等に関する法律」が施行されるのを契機として、虐待の実態調査を行いました。市内の児童養護施設入所児の8割が虐待を受けた経験があることが明らかとなりました。

24時間365日オープン地域交流センターを併設している3つの児童養護施設を事務局として、地域住民と協働し、虐待の早期発見、対応、発生予防のために、主任児童委員、民生委員児童委員が中心となり、

平成12年9月に「子ども」わいわい「ネットワーク茨木」を設立しました。

市内を3つのブロック(3つの児童養護施設が拠点)に分けて、各小学校区、各ブロック、市全体で、見守り、声かけ、相談、親子サロン、料理教室、フォーラム(研修会)、フェスタ(保育士の指導、ブ

口のバンド演奏等)等を実施。毎回多くの参加者があり、盛り上がりのあるイベントを開催してきています。市の広報でも募集、内容紹介をしていただいています。

毎回参加者をお願いして、イベント等のアンケートをとっていますが、初めて参加した人が多く、次も参加したいという声もあり、すそ野が全的に広がっていると感じています。

構成団体は、民生委員児童委員協議会400名(ネットワーク代表は会長)、更生保護女性会100名、私立保育園連盟13園、児童養護施設3園。支援機関・団体は、吹田子ども家庭



親子で楽しく遊びます

センター、茨木保健所茨木市福祉政策課・保健医療課・教育委員会)茨木市社会福祉協議会です。また、青年会議所とも連携を持ち、もちつき大会等のイベントを開催しています。

なお、平成15年より茨木市児童虐待防止連絡会と虐待予防実務担当者会議も発足しました。

ここ10年間、虐待相談処理件数は約7倍に増加しています。施設への受け入れ児童も急増傾向にあります。今後も「地域住民が安心して子どもを生み、楽しく子育てのできるまちづくり」をめざして頑張り続けたいと考えています。「子ども」わいわい「ネットワーク」の活動については、NHKや民放テレビで全国に紹介されています。

茨木市民児協

会長 蔭山正則

大勢の参加者で盛り上がるフェスタ





市長や教育長、  
民児協会長を  
交えた懇談会

## 守口市

### 学校や保育所、幼稚園、 社会福祉施設との連携

今日 児童虐待や育児不安、  
不登校、非行などの課題を抱  
えた親子が数多くいるといわ  
れています。主任児童委員は、

次世代を担う子供たちが辛く、  
寂しい子ども時代を送らなく  
てすむように、手を差し伸べ  
られたらとの思いから、アンテ  
ナを張り巡らせて情報の収集  
に努め、少しでも課題を抱え  
る親子を支援できたらと活動  
をしています。

しかしながら、常日頃の人  
間関係が築けていなければ、な  
かなか情報提供を得られない  
のが実情です。そこで、守口市  
民児協では主任児童委員19人  
が年に数回実施している連絡  
会に市長や教育長を招いての  
懇談会を開催。日頃の悩みを  
聞いていただくとともに、学校  
や保育所等との連携がより深

められるよう、側面からお力添  
えをいただいています。

一方、リーフレット「守りた  
い みんなの笑顔 主任児童  
委員」を作成し、それを持つて  
関係機関等にアプローチする  
などして、地域での見守りネッ  
トワークづくりにも努めていま  
す。

また、252人の全民生委  
員児童委員が一人ひとり心を  
込めて一針一針縫い出した台  
ふきんを市内の保育所や子育  
て支援センター、保健医療機  
関などを訪問し、贈呈して大  
変喜ばれています。これも連  
携を図る上で大きな力となっ  
ていると思っています。

守口市民児協

会長 小川勝



主任児童委員の  
活動を紹介するた  
めのリーフレット

開くと…



## 太子町

### 地域の方々との密接な関わりをめざして

太子町は、大阪府の南東部、二上山の麓に位置し、聖徳太子の御廟があることを町名の由来としています。

太子町の民児協では、地域の子供たちに関わっていくために、町内各校・園の年間行事である入学式、卒業式、運動会、文化祭、生活発表会な

天王寺動物園へ遠足



どに参加するだけでなく、一年を通しての訪問、交流、情報交換の場を持つように心掛けています。校・園長先生や所属の先生方と話し合いの場を持ち、子どもたちにも起こっている問題を共有して、見守りを行っています。また、校区内の交通安全上の問題箇所の改善処置を行政にお願いして解決するなどの努力も続いています。町内の小規模通所授産施設へ民生・児童委員が毎月訪問し、時には一緒に遠足に出掛けています。幼稚園で毎年催される「親子お茶会」を民児協がサポートしており、お点前の作法を説明しながら、親子でお茶を点てあつて、客をもてなす”お茶の心”に園児や親が触れる機会を持っています。

また、太子町社会福祉協議会に協力する事業として、日



お点前、いただきます

常生活での各種相談を気軽に持ちかけられる場としての「心配ごと相談」への出席や、独居高齢者のお宅を主な対象にお訪ねして、ご健在かどうか、お困りのことが起きていないかなどに気を配る「友愛訪問」の事業を継続的に行っています。

今後は、太子町民児協の日常活動を地域の方々にもっとよく知っていただくための広報を充実させることが必要と考えています。

### 太子町民児協 広報部

子育て支援のための  
児童福祉部会事業を実施

子育てさん集ま〜れでのクリスマス会



和泉市民児協では児童福祉部会事業を行っています。部会は小学校区(21校区)より地区委員長(4校区)、班長各校区から1名選出、主任児童委員連絡会より15名の協力を頂き、委員総勢85名をもって部会の活動に従事しています。

ただし、大所帯のため、3ブロック(7校区)単位で1年の事業に携わっていただくことにより、任期3年間で全員が活動に参加できるようにしています。

運営は、役員5名、実行委員14名によって行っています。

活動内容は、

① 1日里親事業

施設の子どもたち(3年生以下幼児含む)と親子になり、最寄りの遊園地で乗り物

に乗ったり、食事をしたりして子どもたちと楽しく1日を過ごします。毎年3月末に実施しています。

② 和泉市  
子ども家庭フォーラム

就学前の幼児を抱えるお母さんのための講演会を実施するとともに、育児の悩み等についてお互いに気軽に話せる雰囲気作りと場所を提供しています。年1回の実施です。

③ 子育てさん集ま〜れ  
(主任児童委員主催)

就学前の幼児を抱えるお母さんのためにコミカルな音楽と踊りで親子一緒に楽しく2時間ほど過ごす事業です。年間3回実施しており、12月はクリスマスの催しを行っています。



1日里親事業の様子

また、部会全員が参加する意見交換の場を設け、各地域における活動の悩み、実例等の報告、講師を招いての勉強会を行っています。

和泉市民児協  
児童福祉部会

部会長  
高橋亨



# 知的障がい児施設の現場から 見えてくるもの ～地域で暮らすために～



やわらぎの家



かりんの家



すずらんの家



りらの家



ひまわりの家



もくれんの家

グループ  
ホーム  
・  
ケアホーム

児童福祉法第63条第2項により、その人の福祉を損なうおそれがあると判断された場合には、20歳を超えても障がい児施設で生活を続けることができます(期間延長の規定)。しかし、さまざまな理由により施設での生活を余儀なくされている子どもたちにとって「施設は暮らす場所だが、長く暮らし続けるところではないはず」という想いのもと、法人として平成9年に最初のグループホームを立ち上げ、今年までに6ホーム32人の障がいを持つ人たちの地域での生活を支援しています。障がい児施設で青年期を迎えた子どもたちが、自分の住みたい地域で普通の当たり前の生活をするための支援について考えてみたいと思います。

子どもたちは誰でも生まれ育った場所で、親兄弟姉妹と一緒に暮らしたいという想いを持っています。それが簡単にはかなわない現実があるからこそ、施設職員としてその想いを大切にしたいとも思っています。障がいは重くともこころ豊かな人生を歩むことを支援するという法人の理念に添い、施設を出て地域で暮らすようになった子どもたちが社会で暮らし続けていくための拠点としての役割を強化することが求められています。

障害者自立支援法は、障がいを個人の課題としてではなく、周りの支える側の課題として捉えています。必要なときに必要とされる支援を提供する。それは、社会資源としての福祉サービスを受給することだけではなく、ともに生活する人たちの共生の中で当たり前のこととしてあるべきものとして捉えています。施設を出るといふ意思の尊重と施設は永く暮らし続ける場所ではないという想いを地域社会の中で展開し定着させていくことが、今後最も強化されるべき課題といえます。

地域で暮らすということとは、経済的にも社会的にも、さらには精神的にもそれぞれの要素が満たされるものでなければなりません。グループホーム・ケアホームで生活を始めた人たちにとって、就労による収入や通所授産施設からの工賃、障がい年金、生活保護費の受給などにより経済的充足度は高まりつつあります。また、世話人・支援員の配置により生活的支援も高まりつつあります。しかしながら精神的な自立を充足させる支援については、まだまだ整備できていないのが現状です。

新しい生活の場への移行で完結したというのではなく、それがスタートであり、支援力の意味も問われることとなります。失敗を保障すること。多くの戸惑いの中で不安と期待とに揺れ動く人に寄り添い見守ること。例え不十分な条件の選択であっても、自分で決めたという意思を尊重し、支えること。それが、精神的自立への支援であると考えます。

障がい児施設は通過施設であり、子どもたちが将来的には「地域で暮らす」ための準備のための施設でありたいと願っています。

地域の人たちに支えられ、普通に、当たり前前に暮らしたい。子どもたちもそう願っています。

## 主任児童委員の動き

2009年3月に全民児連より主任児童委員活動ハンドブックー2009年版ーが発行されました。その内容をさらに深めるため、府民児協連では主任児童委員活動ハンドブック研修会を開催いたします。詳細は次の通りです。

【日時】7月23日(木)13時～14時30分

【会場】大阪市立こども文化センター

【講師】明治学院大学 副学長 松原 康雄氏

【参加者】主任児童委員(434名程度)

研修会終了後に、同会場で午後2時45分から主任児童委員連絡会を開催いたします。

その後、情報交換会等を取り入れた更にきめ細やかな研修を行うため、各ブロック別の主任児童委員研修会を行う予定です。

この他、今年度の主任児童委員関係の会議、研修会(新任対象除く)は次の通りです。

日程	会議名(場所)
7月30日(木)～31日(金)	全国主任児童委員研修会(神戸市)
8月3日(月)	民生委員・児童委員のための相談技法研修会(傾聴技法)(神戸市)
9月2日(水)～3日(木)	民生委員・児童委員のための相談技法研修会(事例検討)(東京都)
11月16日(月)～18日(水)	民生委員・児童委員リーダー研修会(横浜市)
平成22年 1月26日(火)～28日(木)	全国民生委員指導者研修会(神奈川県)
1月予定(2日間)	全国児童委員研究協議会(調整中)
2月予定(1日間)	大阪府社協研修センター 主任児童委員研修会(大阪市)

## 事務局だより

### 府民児協連事務局 新体制のお知らせ

平成21年度を迎え、府民児協連の担当者が4月から変更しております。

【事務局長】 青木 美知子(新)

【事務局次長】 奈良 公美

川口 末廣

土生 祥代(新)

高瀬 典子

宜しく願っています。

### 大東市と河南町の 民児協事務局変更

平成21年度から事務局が変更になりました。

#### 【新事務局の連絡先】

##### ●大東市民児協事務局

(社会福祉法人大東市社会福祉協議会)

〒574-0037 大東市新町13-13

TEL 072-874-1082

FAX 072-874-1828

##### ●河南町民児協事務局

(社会福祉法人河南町社会福祉協議会)

〒585-0014

南河内郡河南町大字白木1371

TEL 072-1193-6299

FAX 072-1193-5299

## 表紙の作品と作者

社会福祉法人 信貴福祉会

八尾市

〔つくしんぼ作業所〕

りんごの木 のみなさん

買い物やちょっとしたおでかけに便利なバケットバッグ。さをり織りでつくられたおしゃれなバッグは、八尾市にある社会福祉法人 信貴福祉会・つくしんぼ作業所 りんごの木でつくられたものです。

知的障害者通所授産施設であるりんごの木では、さをり織りによるバッグのほか、カードケース、ショール、アームカバー、扇子ケースなどを製作。作業所の1階にはアンテナショップもあります。また、縫製作業の下請けなども行っています。

このバケットバッグは、平成20年度大阪府授産製品コンペティションで大阪府知事賞を受賞したもので、一つ一つが丁寧に縫製されています。以前にも2度優秀賞に輝いたことがありましたが、今回の大阪府知事賞表彰式には多勢の利用者も出席し、利用者の高橋さんは「とてもうれしかった」と語ります。デザインの改良やさをりと底の生



力加減に気をつけながら、丁寧に織り進めています。



作品のイメージに合わせて色を選び、必要な本数のたて糸を整経します。縫製作業も一つ一つ慎重に。

地との色の組み合わせなど苦勞した点も多く、喜びもひとしおだったようです。

バッグをつくるには、さをり織りを織ることから始まります。まず、さまざまな色の糸を選び、糸の長さを均一に揃える整経作業を行います。その後、糸を織り機にセットし、織り始めていきます。「綜統（そうこう・糸を引き上げる装置）に糸を間違えずに通すのが難しい」とのことで、利用者ができる作業を分担し、協力しあいながら作業を進めています。ショールを織る際は、きつく織ると肌触りが悪くなるため、きつすぎず、緩すぎずの絶妙な感覚で仕上げるそうです。

バッグはそうして出来上がったさをり織りを使って、ポケット部分から順番に作っていきます。「さをりを底部分につけるとときにタックをつけることと、ミシンで曲線を縫うのが大変」と高橋さん。実に手の込んだ作業です。

りんごの木の製品はショップのほか、ふれ愛たかつきやバザーなどで販売しています。実際に買われていくところを見ると励みになるとのこと。普段遣いのバッグにぜひいかがですか。

〔お問い合わせ先〕

〒581-0868

八尾市西山本町4-15-2

TEL・FAX 072-993-4330



りんごの木のさまざまな製品。

## 編集後記

5月に起こった新型インフルエンザ問題により、本紙の取材が延期となりました。皆様におかれましても、民生委員活動の休止、会議の延期と大変であったと思います。地域で見守りの必要な人々も不安な日々を過ごしているだろうと思い、改めて地域住民である民生委員・児童委員の重要性を実感しました。暑い季節になりました。お体をご自愛いただくとともに、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

Well おおさか

vol.21  
(通巻55号)

発行日:平成21年7月

発行:大阪府民生委員児童委員協議会連合会

事務局:大阪市中央区中寺1-1-54 大阪府社会福祉協議会内

TEL.06-6762-9486 FAX.06-6762-9487



この冊子は再生紙を使用しています。